

《記入例》

フロン類回収業廃業等届出書

(提出先) 川越市長

平成〇〇年××月△△日  
届出する日付を記入

届出を行う者の住所、氏名を記入

〒〇〇〇-〇〇〇〇  
住 所 埼玉県川越市〇〇-丁目2番地3号  
氏 名 株式会社〇〇〇〇  
代表取締役 川越 太郎 (代表印)  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 〇49-200-0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第48条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

フロン類回収業者であった者の氏名又は名称	(※登録事業所の名称を記入) 法人の場合 → 株式会社〇〇〇〇 個人の場合 → 〇〇商会 (又は氏名)
登録番号及び登録年月日	第2103299999号 平成〇〇年〇〇月〇〇日
届出者とフロン類回収業者であった者との関係	本人 (相続人、元代表取締役、破産管財人、清算人等)
廃業等の理由 (該当するものに○を付すこと。)	1 死亡 2 法人が合併により消滅 ③ 法人が破産手続開始の決定により解散 4 法人が合併又は破産手続開始の決定以外の理由により解散 5 登録に係るフロン類回収業の廃止

※ 届出者を確認するため、手続き案内に記載されている書類を添付してください。

なお、「廃業等の理由」が5に該当する場合で、法人にあっては代表取締役、個人にあっては本人が届出者である場合の添付書類は不要です。

## 廃業等の届出

次の事項に該当した場合は、**該当する事項が発生した日から30日以内**に次の手続が必要です。

次の届出書及び添付書類を提出してください。

ア フロン類回収業廃業等届出書

イ 添付書類（次の表の1から5までのうち該当するもののみ提出してください。）

### 届出を必要とする各状況及び届出義務者

	届出を必要とする状況	添付書類及び届出義務者
1	個人の事業主が死亡した場合	相続人の戸籍謄本 (届出者：相続人)
2	法人が合併により消滅した場合	商業登記簿謄本（登記事項証明書） (届出者：その法人を代表する役員であった者)
3	法人が破産により解散した場合	破産管財人の印鑑証明書 破産管財人であることがわかる書面 (届出者：破産管財人)
4	法人が合併及び破産以外の理由により解散した場合	清算人の印鑑証明書 清算人であることがわかる書面 (届出者：清算人)
5	フロン類回収業を廃止した場合	(届出者：フロン類回収業者であった個人又はフロン類回収業者であった法人を代表する役員) ※ 代表役員でない役員が提出する場合は、役員本人の印鑑証明書が必要です。

※ 提出部数は、**正本1部、副本1部**（副本は申請者の控えとなります。）とします。

※ 廃業等届出書の提出に手数料はかかりません。

※ 戸籍謄本、登記事項証明書及び印鑑証明書については、正本添付用には原本の提出をお願いします。

※ 個人の事業主が死亡し、その相続人がフロン類回収業を行おうとする場合には、新たに登録を受ける必要があります。